



平成 18 年 10 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 9 月 13 日

上場会社名 アヲハタ株式会社

（コード番号：2830 東証第 2 部）

（URL <http://www.aohata.co.jp>）

問合せ先 代表者 代表取締役社長
責任者 取締役総務部長

氏名 多智花 宏治
氏名 豊 政 茂

TEL (0846) 26 - 0111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

（内容）

固定資産の減損に係る会計基準

「固定資産の減損に係る会計基準」（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 6 号 平成 15 年 10 月 31 日）を適用しております。

この変更による減損損失の計上額は 11,255 千円であります。

役員賞与に関する会計基準

企業会計基準第 4 号「役員賞与に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成 17 年 11 月 29 日）を適用しております。これにともない、役員賞与を発生した連結会計期間の費用として処理する方法に変更しております。

この変更による役員賞与引当金繰入額は 13,597 千円であります。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 10 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 11 月 1 日 ~ 平成 18 年 7 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況（百万円未満切捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 10 月期第 3 四半期	15,148	0.3	775	4.6	777	5.0	421	14.2
17 年 10 月期第 3 四半期	15,102	3.5	812	16.6	818	20.5	490	36.4
(参考)17 年 10 月期	19,906		893		897		539	

	1 株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
18 年 10 月期第 3 四半期	61.15	-
17 年 10 月期第 3 四半期	71.23	-
(参考)17 年 10 月期	74.95	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期は、原油価格や為替動向によって多くの原材料費が上昇し、収益が圧迫される厳しい状況にありました。ジャムの主要原料であるブルーベリーにおきましては、その機能性が注目され世界的に需要が拡大するなかで 2 年連続の不作となり、需給状況が逼迫し、価格が大幅に上昇しております。また、砂糖価格においても日経相場が昨年来 10% 以上の上昇となるなど、値上がりが続いております。

このような状況にあって当社グループは、原資材の安定確保ならびに全社を挙げたコスト低減活動をおこない業績の向上に努力いたしました。あわせて、合理化努力を超えたコスト上昇分については製品価格へ反映いただくべくお客様へ要請をおこないました。

この結果、当第 3 四半期の売上高は 151 億 48 百万円（前年同期比 0.3% 増）、営業利益は 7 億 75 百万円（前年同期比 4.6% 減）、経常利益は 7 億 77 百万円（前年同期比 5.0% 減）、四半期純利益は 4 億 21 百万円（前年同期比 14.2% 減）となりました。

なお、経営方針に掲げました「マーケティング力の強化」「魅力ある新製品開発の実行」「経営資源の効率的な配分」「魅力ある企業づくり」の取り組みの状況につきましては、下記のとおりです。

1. 「マーケティング力の強化」におきましては、ジャム市場の多様なニーズに対応するため、ジャム工

場敷地内に多品種小ロット専用工場を建設し、予定どおり平成 18 年 7 月 26 日より稼働いたしました。季節・産地・品種など「こだわり」「差別化」により、商品企画と販売チャネルの幅を拡げ、ジャムのマーケティング力の強化を進めてまいります。

2. 「魅力ある新製品開発の実行」におきましては、平成 17 年 10 月に開発部門を統合し、より効率的な開発体制へ再編をおこない、生のフルーツの食感や風味を手軽に味わえるフルーツ加工品などの新しい取り組みを積極的に展開いたしました。

ジャム類におきましては、シリーズのバラエティの豊かさを一層充実させ、季節感や選ぶ楽しさを提供するため、夏限定の「アヲハタ・55 パッションフルーツ&アンズジャム」(平成 18 年 5 月発売)を開発いたしました。

調理食品類におきましては、トマトを 1 個加えるだけで手軽に冷製パスタが楽しめる夏季限定の「キユーピー 3 分クッキングシリーズ 冷やして食べるパスタのためのソース トマト&バジル」(平成 18 年 5 月発売)の製造を開始いたしました。

産業用加工品類におきましては、ユーザーに密着した商品開発を展開いたしました。

3. 「経営資源の効率的な配分」におきましては、平成 17 年 10 月にグループ経営推進部を新設し、経営理念に根ざし時代の要請に応え得るグループ経営システムの構築に着手いたしました。平成 18 年 5 月の取締役会において会社法の定める「内部統制システムに関する決議」をおこない、会議体を中心とした意思決定システムの整備やリスク管理委員会、コンプライアンス委員会を設置するなどコーポレートガバナンスおよび内部統制の充実に努めました。

4. 「魅力ある企業づくり」におきましては、環境保全活動と地域貢献活動などを通じた取り組みをより一層進めるため、社会・環境活動推進室を設置し、活動を開始いたしました。平成 18 年 7 月に環境報告書の内容に社会的な視点を加えた「環境・社会報告書」を発行いたしました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年10月期第3四半期	12,290	6,820	54.8	976.85
17年10月期第3四半期	11,328	6,344	56.0	920.82
(参考)17年10月期	11,001	6,417	58.3	927.95

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は 122 億 90 百万円となり、前年同四半期末に比べ 9 億 62 百万円増加いたしました。また、少数株主持分を含めた純資産は 68 億 20 百万円となり、4 億円増加いたしました。

資産の増加の主なものは、建物及び構築物の増加 3 億 88 百万円、たな卸資産の増加 4 億 7 百万円などです。負債は前年同四半期末に比べ 5 億 61 百万円増加しておりますが、増加の主なものは短期借入金の増加 4 億 87 百万円などです。純資産の増加の主なものは、利益剰余金の増加 3 億 57 百万円などです。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況（平成 17 年 11 月 1 日 ~ 平成 18 年 7 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18年10月期第3四半期	13,406 0.6	397 25.2	465 22.3	263 30.0
17年10月期第3四半期	13,325 7.1	530 8.5	598 10.6	376 23.8
(参考)17年10月期	17,553	534	614	388

	総資産	純資産
	百万円	百万円
18年10月期第3四半期	10,733	5,529
17年10月期第3四半期	10,137	5,338
(参考)17年10月期	9,647	5,369

3. 平成 18 年 10 月期の連結業績予想（平成 17 年 11 月 1 日 ~ 平成 18 年 10 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
通 期	20,300 <small>百万円</small>	800 <small>百万円</small>	470 <small>百万円</small>

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 65 円 31 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成 17 年 12 月 15 日に公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

（参考 2）平成 18 年 10 月期の個別業績予想（平成 17 年 11 月 1 日 ~ 平成 18 年 10 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 年 間 配 当 金	
				期 末	
通 期	18,000 <small>百万円</small>	600 <small>百万円</small>	370 <small>百万円</small>	6.00 <small>円 銭</small>	12.00 <small>円 銭</small>

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 51 円 72 銭

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる結果となる可能性があります。

[添付資料]

(1) 四半期連結(要約)貸借対照表

(単位：千円)

科目	期 別		前第3四半期連結会計期間末 (平成17年7月31日現在)		当第3四半期連結会計期間末 (平成18年7月31日現在)		前連結会計年度 (平成17年10月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産								
現金及び預金	243,192		137,413		172,285			
受取手形及び売掛金	3,513,104		3,679,701		3,397,278			
たな卸資産	2,915,482		3,323,024		2,732,956			
繰延税金資産	141,739		140,463		199,175			
その他	100,270		142,702		56,893			
貸倒引当金	22,755		20,744		18,943			
流動資産合計	6,891,035	60.8	7,402,561	60.2	6,539,644	59.4		
固定資産								
(1)有形固定資産								
建物及び構築物	1,670,304		2,058,826		1,654,951			
機械装置及び運搬具	524,352		614,318		519,334			
土地	1,287,644		1,274,662		1,293,831			
その他	73,233		79,669		88,602			
有形固定資産合計	3,555,535	31.4	4,027,476	32.8	3,556,719	32.4		
(2)無形固定資産								
ソフトウェア	38,955		29,973		37,739			
その他	17,718		17,630		17,695			
無形固定資産合計	56,673	0.5	47,603	0.4	55,435	0.5		
(3)投資その他の資産								
投資有価証券	414,334		449,837		454,107			
繰延税金資産	282,676		233,566		262,770			
その他	151,689		153,325		160,076			
貸倒引当金	23,880		24,079		27,590			
投資その他の資産合計	824,820	7.3	812,648	6.6	849,363	7.7		
固定資産合計	4,437,029	39.2	4,887,729	39.8	4,461,518	40.6		
資産合計	11,328,064	100.0	12,290,291	100.0	11,001,163	100.0		

期 別 科 目	前第3四半期連結会計期間末 (平成17年7月31日現在)		当第3四半期連結会計期間末 (平成18年7月31日現在)		前連結会計年度 (平成17年10月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
流動負債						
支払手形及び買掛金	2,481,900		2,639,060		2,303,340	
短期借入金	919,520		1,407,170		527,520	
未払法人税等	149,623		70,713		217,560	
賞与引当金	163,891		138,265		276,614	
役員賞与引当金	-		13,597		-	
その他	486,734		562,123		488,010	
流動負債合計	4,201,670	37.1	4,830,930	39.3	3,813,045	34.7
固定負債						
長期借入金	42,720		25,550		37,340	
退職給付引当金	519,461		459,491		504,915	
役員退任慰労引当金	139,358		145,984		144,967	
その他	4,573		7,718		6,896	
固定負債合計	706,113	6.2	638,744	5.2	694,119	6.3
負債合計	4,907,783	43.3	5,469,674	44.5	4,507,164	41.0
(少数株主持分)						
少数株主持分	75,310	0.7	-	-	76,890	0.7
(資本の部)						
資本金	644,400	5.7	-	-	644,400	5.9
資本剰余金	714,577	6.3	-	-	714,577	6.5
利益剰余金	4,915,432	43.4	-	-	4,964,151	45.1
その他有価証券評価差額金	78,585	0.7	-	-	102,198	0.9
自己株式	8,024	0.1	-	-	8,218	0.1
資本合計	6,344,971	56.0	-	-	6,417,108	58.3
負債、少数株主持分及び資本合計	11,328,064	100.0	-	-	11,001,163	100.0
株主資本						
資本金	-	-	644,400	5.2	-	-
資本剰余金	-	-	714,577	5.8	-	-
利益剰余金	-	-	5,272,824	42.9	-	-
自己株式	-	-	8,634	0.0	-	-
株主資本合計	-	-	6,623,167	53.9	-	-
評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	-	-	106,041	0.9	-	-
繰延ヘッジ損益	-	-	1,532	0.0	-	-
評価・換算差額等合計	-	-	107,574	0.9	-	-
少数株主持分	-	-	89,874	0.7	-	-
純資産合計	-	-	6,820,616	55.5	-	-
負債、純資産合計	-	-	12,290,291	100.0	-	-

(2) 四半期連結(要約)損益計算書

(単位:千円)

科目	前第3四半期連結会計期間 〔自平成16年11月1日 至平成17年7月31日〕		当第3四半期連結会計期間 〔自平成17年11月1日 至平成18年7月31日〕		前連結会計年度 〔自平成16年11月1日 至平成17年10月31日〕	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
		%		%		%
売上高	15,102,574	100.0	15,148,214	100.0	19,906,165	100.0
売上原価	12,355,374	81.8	12,478,140	82.4	16,423,661	82.5
売上総利益	2,747,199	18.2	2,670,073	17.6	3,482,503	17.5
販売費及び一般管理費	1,934,642	12.8	1,894,540	12.5	2,589,084	13.0
営業利益	812,557	5.4	775,533	5.1	893,419	4.5
営業外収益	28,586	0.2	27,181	0.2	38,431	0.2
営業外費用	22,878	0.2	25,528	0.2	34,475	0.2
経常利益	818,265	5.4	777,186	5.1	897,375	4.5
特別利益	-	0.0	2,539	0.0	-	0.0
特別損失	3,895	0.0	42,870	0.3	3,895	0.0
税金等調整前四半期(当期)純利益	814,370	5.4	736,855	4.8	893,480	4.5
法人税、住民税及び事業税	252,609	1.7	214,790	1.4	332,633	1.7
法人税等調整額	64,529	0.5	86,132	0.6	13,316	0.1
少数株主利益	6,421	0.0	14,584	0.1	8,001	0.0
四半期(当期)純利益	490,809	3.2	421,348	2.7	539,528	2.7